

令和4年度入札監視委員会議事概要

海上自衛隊

開催日及び場所	令和4年12月2日(金) 福岡第2合同庁舎2階 共用第2・3会議室
委員	牧角 龍憲 (大学名誉教授) 松藤 泰典 (大学名誉教授) 諏佐 マリ (大学准教授) 柴田 祐二 (公認会計士) 徳永 響 (弁護士)

契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和2年4月1日～令和4年3月31日
審議対象件数	12,949件

1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）			
抽出件数	3件	(審議概要) 1 発注実績について 2 抽出事案について	
地方調達等	一般競争		1件
	指名競争		0件
	随意契約		2件
	意見・質問	回答	
○委員からの意見・質問	【発注実績について】 特になし。		
○それに対する回答等	【抽出事案について】 1 [CABLE ほか] (一般競争)(1者応札) ○業者と代理業者の関係性について説明してください。 ○業者と代理業者との取り決めについて確認は行っているのですか。	○全省庁統一資格を有する業者が、遠隔地で手続きが不便ということから、契約に関する権限を、佐世保に所在する代理業者に委任しています。 ○業者と代理業者の間には委託契約があるものと考えますが、業者間の契約であるため細部は把握していません。	

	意見・質問	回 答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>○どのような確認を行い契約相手方として問題ないと判断しているのですか。また、契約に際し、どのような担保をとっているのですか。</p> <p>○業者と代理業者の間にマージンは発生しているのですか。</p> <p>○他の地方総監部の実績が、同一業者だと比較対象にならないのではないですか。</p> <p>2 [自動化倉庫器材の点検整備] (随意契約)(1者応募)</p> <p>○業者、代理業者及び復代理業者の関係性について説明してください。</p>	<p>○業者と代理業者の社印及び代表者印が押印された委任状を確認することで問題ないと判断しています。また、本契約は、秘密保全を必要とするものではないため該当しませんが、調達する装備品等が防衛上、秘密情報を含む契約案件の場合は、仕様書に秘密情報を記載しないこととしています。</p> <p>○業者と代理業者間のマージンについては把握していません。 なお、本契約の予定価格の算定については、純粹にCABLEの価格のみで、マージンは含んでいません。また、CABLEの価格については、過去の実績及び他の地方総監部の実績と比較し、差異がないことを確認することで妥当であると判断しています。</p> <p>○調達要求時に提出して頂いた他社の参考見積金額も比較対象としています。</p> <p>○全省庁統一資格を有する業者が、契約に関する事務を行わせるため代理業者に権限を委任し、さらに代理業者の権限を海上自衛隊の契約に詳しい復代理業者に委任しています。</p>

	意見・質問	回 答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>○復代理業者に対する委任の状況はどのようなものですか。</p> <p>○代理業者や復代理業者が行う入札及び契約行為が、契約の当事者に対して有効的なものなのか整理する必要があります。</p> <p>3 「ありあけ」定期検査 船体・機関及び電気 ほか] (随意契約)(1者応募)</p> <p>○落札率が99.99%となった経緯について説明してください。</p> <p>○価格帯を推測し得る状況でありながら1回目の金額が高額となっている理由はなぜですか。</p> <p>○1回目と2回目の金額に開差がありながら、落札率99.99%というのは、疑念をもたれる可能性があるため、疑念をもたれないように適正な手続を行うことが重要です。</p>	<p>○業者から代理業者、代理業者から復代理業者へ同一の内容で委任されています。</p> <p>○理由としては、過去の類似する契約実績により分析されたものと思料します。</p> <p>○参考見積として提出して頂いた金額と同額であったため、1回目の金額は業者側の最大限の希望価格を提示したものと思慮します。また、1回目においては、予定価格に達していなかったため、内容を精査し、2回目の金額を提示したものと思慮します。</p>